

特別企画 一日、一会場 千人献血

総会長 入田和男の『ここが知りたい！！』

伊都福岡LCの千人献血は献血バス1台から始まった。LCの組織力を生かし、電話でのご協力
のお願いや雨に濡れても剥がれないポスターの作成など地道な活動を惜しみなく続けてきた。

また、伊都福岡LC、飯塚LCでの献血者確保の実践DVDを制作し、県内すべてのLCに配布
するなど、精力的に活動を進めてきた。それらの努力は年々ご協力いただける献血者の数に反映
され、ついに献血バス7台で千人の献血受付を達成した。(2003年9月16日 受付数 1,060人)

献血への情熱は日常生活においても健在だ。常に若者への献血の普及が頭から離れない。行きつ
けの居酒屋には献血のポスターを貼ってもらい、客が学生と分かると、ビールを酌み交わしなが
ら献血を熱く語り、献血の講演依頼があれば大分、岡山まで足を延ばす。どうしてそこまで熱く
なれるのか？

大館氏の熱意は周囲を巻きこむ力を持っている。人の心に伝播していく力を持っている。
その献血への情熱は年を重ねるごとに膨らみ続けている。



大館 照光 氏

(伊都福岡ライオンズクラブ会員理事)

ライオン歴：

- 1997年6月 伊都福岡ライオンズクラブ設立時入会
- 1998年～99年 クラブ会計
- 2001年～02年 クラブ会長
- 2003年～04年 337A地区三献委員長(ライオンズ献血推進DVD制作配布)
- 2006年～07年 337複合地区三献委員
- 2010年～11年 4R4Zゾーンチェアパーソン
- 2010年～11年 OSELフォーラム親睦行事委員会委員
- 2015年～16年 クラブ会長
- 2015年～16年 国際大会親睦バザール委員会副委員長
- 2016年 クラブ20周年記念式典会長


日赤歴：

- 2006年11月 337複合地区献血推進会議にて講演
- 2010年 9月 第34回日本血液事業学会(輸血懇話会・市民公開講座)において講演
- 2010年10月 ライオンズクラブ並びに市町村担当者合同研修会において講演
- 2009年～12年3月 購帯血バンク理事
- 2012年10月 336B地区献血推進講演
- 2015年 8月 337B地区献血推進講演
- 337A地区内クラブにて献血推進、啓蒙講演多数あり




第20回献血活動・ライオンズ100周年記念事業


学校法人川島学園 福岡舞鶴高校は年2回、学校を開放して献血を支援していただ
いてます。これが伊都福岡LC主催の千人献血！！201年2月16日、この日はライオン
ズクラブ誕生100周年を記念し、献血回数が100回以上の方の表彰セレモニーも行われま
した。このような企画も活動
がマンネリ化しないようにと
いう考え抜かれた策なん
です。750名近くの方々に献血し
ていただき、高校生も23名が
献血してくれました。



設営に協力してくれた生徒達
に「ありがとう！」



大勢の皆さんにご協力して
いただきました



表彰セレモニー